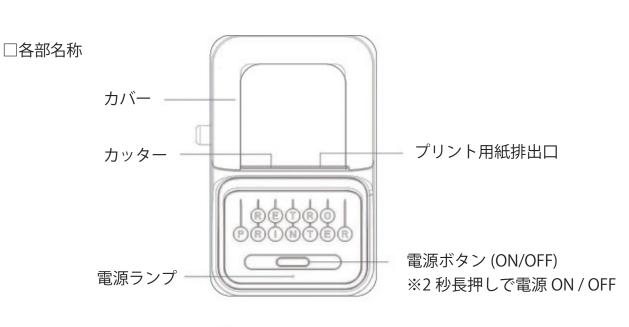
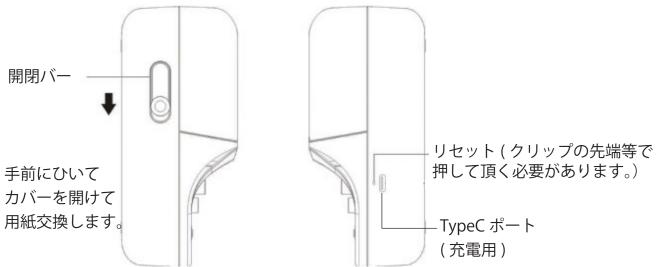
LetSketch 取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。本書の内容をご確認の 上、製品をご利用ください。本書は大切に保管してください。





□商品仕様

	N + 1
印刷方法	感熱印刷
印刷解像度	300dpi
対応システム	iOS9.0 / Android6.0 以上
接続方法	Bluetooth 5.0
感熱紙の幅	≤52mm , ≥12mm
製品寸法	サイズ:135×92×60mm 256g
素材	ABS
バッテリー容量	1000mA リチウムポリマー充電池
充電方法	USB 充電
充電時間	約 2-3 時間
連続使用時間	およそ3時間
ペーパーカット方法	手動カット
入力	5V/1A
電源ポート	Type-C
ロール紙アダプタ	ロール紙軸内径 13mm 以上

内容物 ・本体・印刷ロール (本体セット済)・充電用 USB ※付属のロール紙は感熱紙です。

- ●本製品にはリチウムイオン電池を含みます。
- ●本製品に強い衝撃を与えないでください。
- ●防水ではありません。水分が入ると本品の故障ならず、
- リチウム電池の膨張・発熱など思わぬ事故につながります。
- ●充電の際は付属の充電ケーブルにて充電し、USB-AC は 1 A 2 A 出力のもので日本国内にてご利用いただける PSE 適合品をご利用ください。

また形状が合うからといって他製品の充電ケーブルで充電すると故障、発火の原因となる場合がございますのでおやめください。

- ●しばらくご利用されずに充電するとリチウム電池が劣化しますので1か月に1回程度は充電してください。リチウムの経年劣化は保証対象外です。
- ●廃棄される場合はお住まいの自治体のルールに基づき廃棄してください。
- ●装着時に本製品が熱をもつ(いつもとは異なる)等の異常を感じた場合は外してください。

注意事項

- ■本製品は精密機械であるため、落下やぶつけるなどの衝撃を与えないでください。性能や機能の異常、 または外装の破損の原因になります。
- ■ご利用の前に、付属の USB 充電ケーブルで 3 時間以上、充電してからご利用ください。
- ■車のダッシュボードなどの振動がある場所、高温になる場所での保管はおやめください。デバイスの故障、破損の原因になります。
- ■急激な気温の変化にさらさないでください。
- ■本製品を充電する前に、充電端子に汚れがある場合は、必ず汚れを拭き取ってから、充電してください。故障の原因になります。
- ■本製品を分解しないでください。
- ■航空機内では使用しないでください。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。ワイヤレス機能の航空機内でのご利用については、ご利用の航空会社に使用条件などをご確認ください。
- ■商品は予告なしに一部を改良する場合がございます。
- ■iPhone は米国 Apple Inc 社における米国及びその他の国における登録・登録商標です。Android は Google LCC の商標です。

ロール紙に関して

高温、多湿の場所や直射日光の当たる場所、特に車内に放置すると変色や褪色の原因になります。 雨や水につけたり、濡れた手や汗ばんだ手で触れたりすると印字面に悪影響を与えます。

ロール紙 単独では保管しないでください。ダンボールを閉じて、梱包状態で温度 20 \sim 25 $^{\circ}$ $^{\circ}$ \sim 60 $^{\circ}$ %、暗所にて保管管理してください。

クリーニング

- ■汚れた場合は柔らかい布を濡らし、固く絞ってから拭き取ってください。
- ■乾いた柔らかい布でキレイに完全に乾くまで拭きとってください。
- ■プリントヘッドの表面に触れると汚染の原因となりますので、プリントヘッドに腐食性のものを触れさせたり、直接手で触れたりしないでください。
- ■接点に汚れが溜まると正常に充電出来ないうえに、故障、発火の原因となります。

□ 電源オン / オフ

2 秒長押しで電源オン/オフと切り替わります。

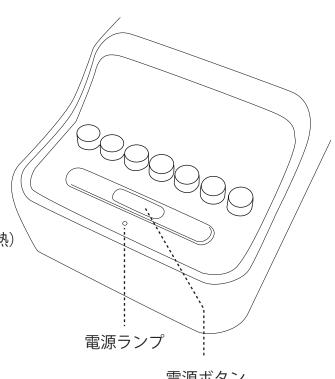
□ 電源ランプについて

・点灯:電源オン時/フル充電時

・ゆっくり点滅:充電中

・早い点滅:エラー発生

(用紙セット不備、電池残量低下表示、プリントヘッド過熱)



電源ボタン

□ 充電に関して

最初に使用する前に、LetSketch 本体を USB ケーブルに接続し、

5V / 1A アダプターまたはパソコンに接続して、約2~3時間充電してください。

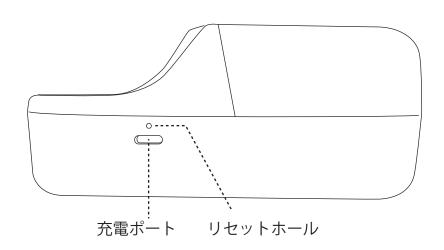
充電中は電源ランプがゆっくり点滅しフル充電になると点灯します。

充電中に電源ランプが速く点滅する場合は、用紙をセットしているかを確認してください。

※商品には USB 充電アダプターが付属しておりません。

標準要件を満たす USB 充電 AC を使用してください。

※C - C ケーブルでは充電はできません。

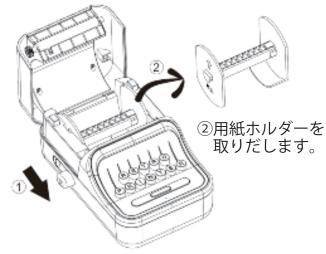


□ リセット 方法に関して

LetSketch 本体が応答しない場合は、ピンまたはクリップの先などをリセットホールに 3 秒間挿入して 放しリセットします。

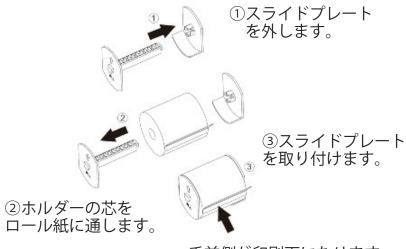
□□□ル紙のセット方法

手順1)カバーを開けます。



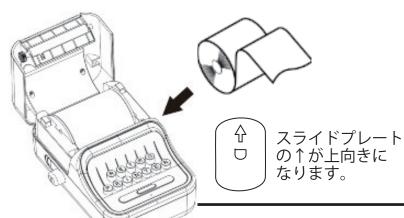
①レバーを手前に引きます。

手順2) ロール紙をホルダーにセットします。



手前側が印刷面になります。

手順3)カバーを閉じます。



注意事項

ロール紙には向きがあります。 で注意ください。

巻取りの緩み **NG**



印字面が逆向き **NG**



※ロール紙を交換する際には、プリント ヘッドが熱を持っている場合があります ので、触れないようご注意ください。

※ロール紙を逆向きにセットすると印字 されませんのでご注意ください。

※ロール紙の端は鋭利になっています。 手を切るなどしないようお取り扱いに ご注意ください

ロール紙ホルダーの上下向きを確認し、プリンターにセットしてください。 カバーを閉じてください。

プリント用紙は排出口にあるカッターに添ってカットをしてください。

※本製品の用紙は手動によるカットになります。

□アプリをダウンロード



『iLabel』アプリ (iOS 9.0 以上、Android 6.0 以上)

<方法1>

APP Store / Play ストアで、『iLabel』を検索してダウンロードを行ってください。

<方法2>

こちらの QR コードをスキャンしてダウンロードします。



iPhone ユーザー



Android ユーザー

□スマートフォンとの接続

- ①ダウンロード頂いたアプリ「ilabel」を起動します。
- ②LetSketch (本製品)の電源をオンにします。
- ③スマートフォンの Bluetooth がオンになっている事を ご確認ください。



『iLabel』アプリを起動します。

また、アプリがスマホ内のアクセス (写真、メディア、ファイルなど)を取得できるよう、 「許可」の確認画面では「許可」を選択してください。

- ※対応するモデル(9520)を選択して接続します。
- ※Android 機種の場合、Andorid の仕様上、ご使用の間は位置情報をオンにする必要があります。

アプリ 初回起動時の確認画面

アプリ起動の初回時のみ、操作手順をなぞるデモがございます。

順にステップをタップしてください。

















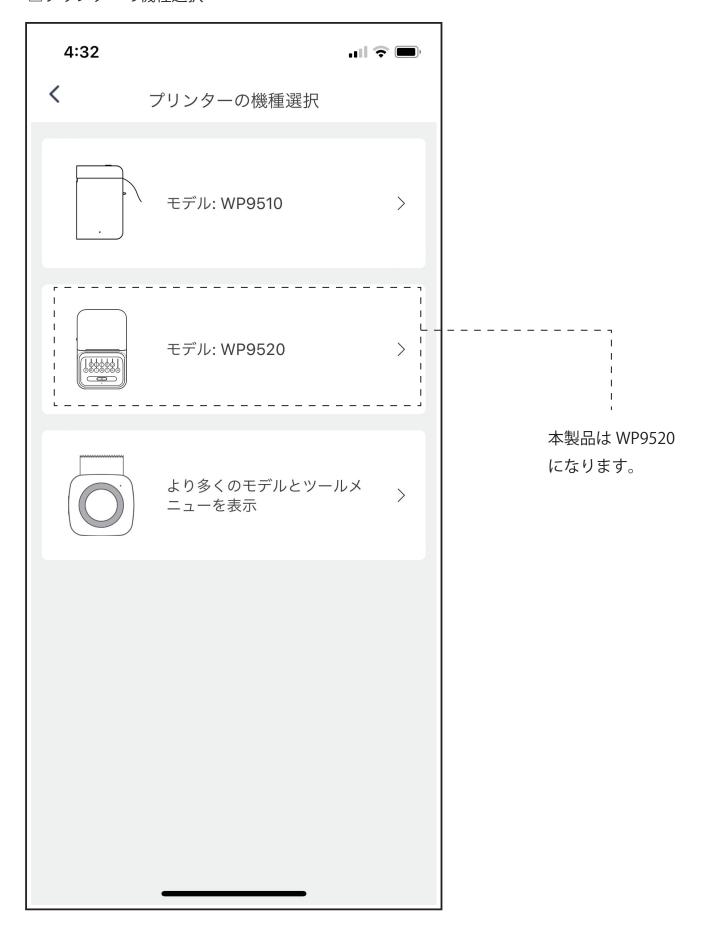






以上でデモが終了となります。

□プリンターの機種選択



□ラベル作成 その1

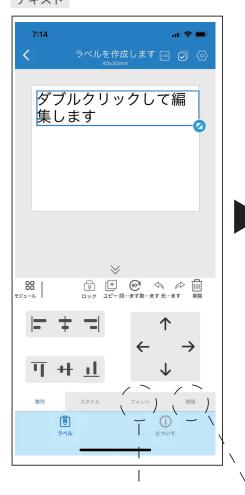


※ iOS 用と Android 用では画面と一部内容もことなります。 本説明書は iOS 版をもとに作成されています。



- 個別モジュールを選択後、一覧に戻る時にタップしてください。







ダブルクリックすると入力画面が 表示されます。

こちらが入力画面になります。

フォント



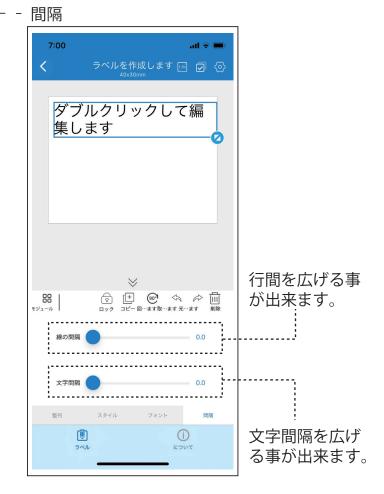
標準フォント

フォントライブラリー

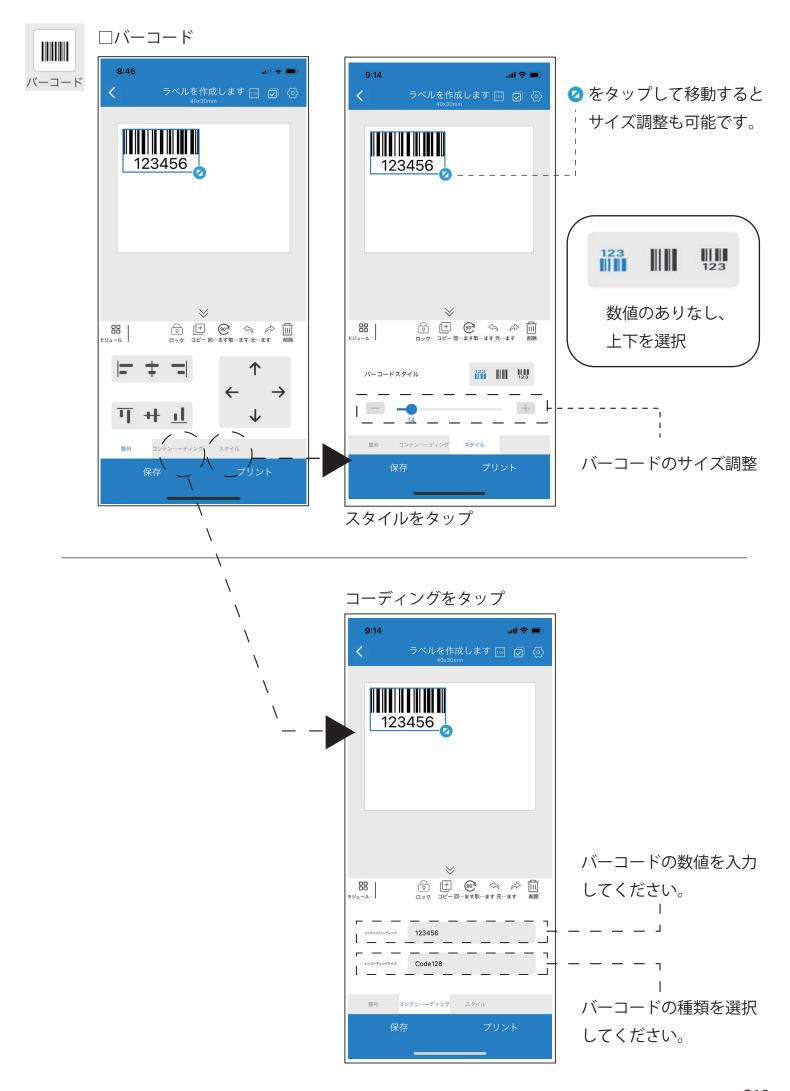
フォントライブラ リーよりフォント をダウンロードし て頂く事が可能で す。

Aa Bb Cc Dd

ダウンロード、選 択フォントとして 追加されます。



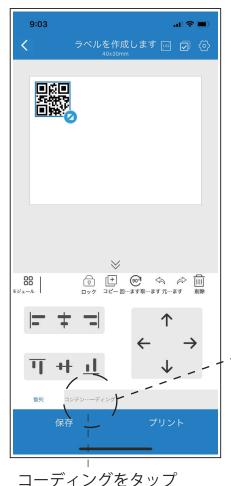
※ダウンロードは WiFi 環境で行ってください。





 $\square QR \ \square -$

② をタップして移動するとサイズ調整ができます。





コンテンツに数値や アドレスの入力が 可能です。

QR コードの種類 を選択する事が可能です。

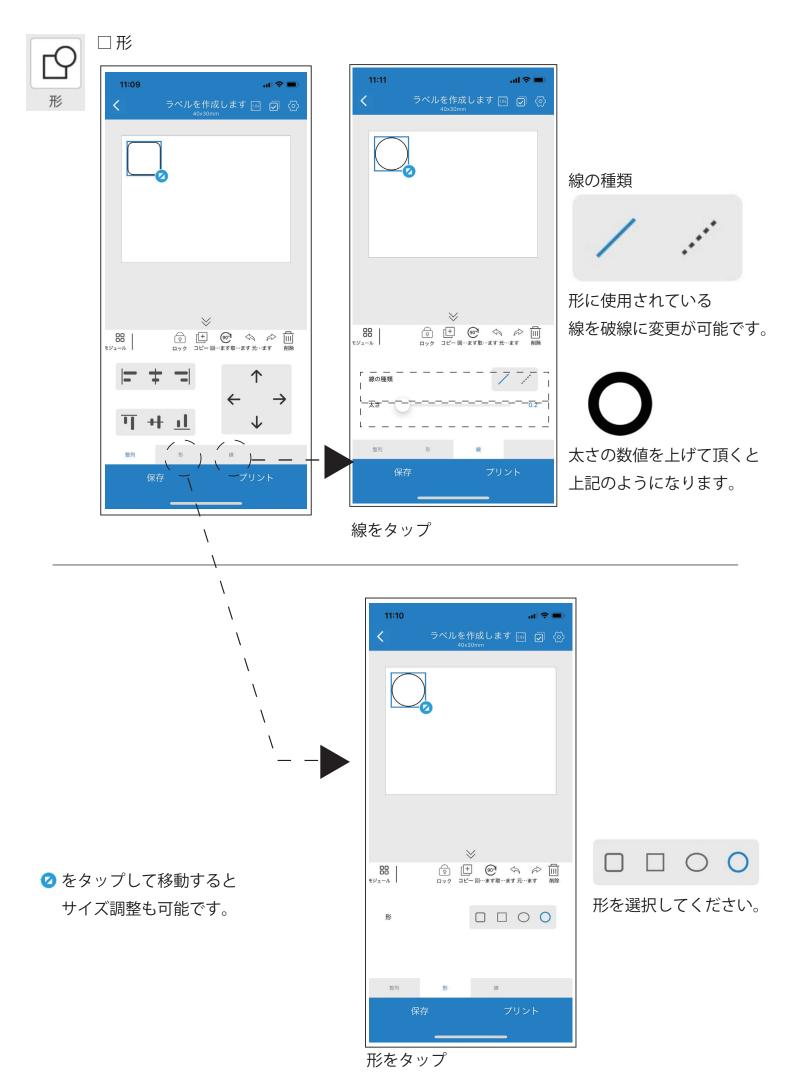


□アイコン



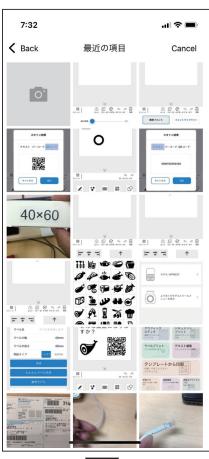
タブを切り替えると色々なアイコンを選択する事が 可能です。

タブはスライドすると選択頂くことができます。





□画像



スマホ内の画像を選択して頂けます。 ※本製品は白黒ですので、カラーで 印刷されるわけではありません。



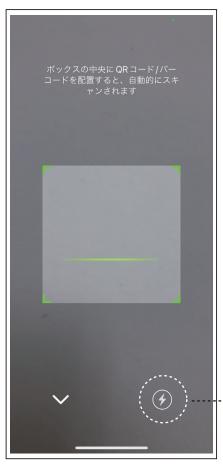
「完了」をタップして頂くとラベ ルへのイメージがでます。



特徴で解像度の変更が出来ます。







スキャンを起動するとバーコード リーダーが起動します。 バーコードを読みとってください。

暗い場合はフラッシュをつけてください。



テキスト







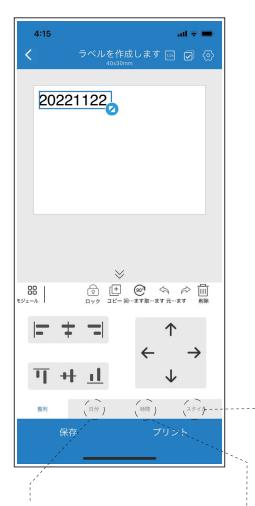
QR コード



読み取ったバーコードを 「テキスト」「バーコード」「QR コード」 にする事ができます。

選択後、「確認」をタップしてください。





- スタイル



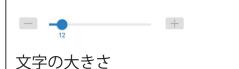
B 太文字

U 下線

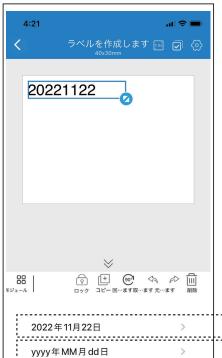
I 斜体



左揃え、中央揃え、右揃え



日付時間



整列 日付 時間 スタイル

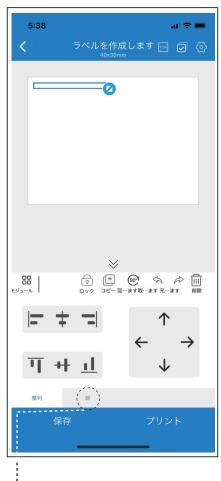


時間 スタイル

.....表示内容を選択表示内容を選択表示形式を選択



□線





線の種類



形に使用されている線を破線に変更が可能です。



数値を上げて頂くと線が太くなります。



□シリアルナンバー



フォント



標準フォント

フォントライブラリー

フォントライブラリーより フォントをダウンロード して頂く事が可能です。

Aa Bb Cc Dd

ダウンロード、選択フォント として追加されます。

※ダウンロードは WiFi 環境 で行ってください。

数值



スタイル



B 太文字

□ 下線

I 斜体



左揃え、中央揃え、右揃え

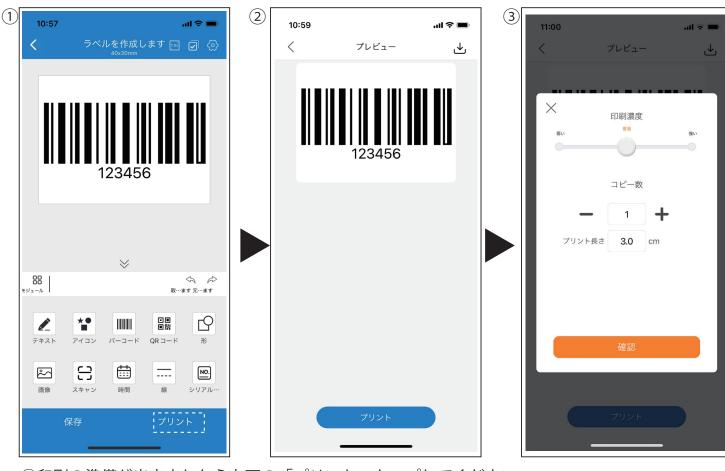


文字の大きさ

※数字『001』などにする場合、 接頭語に『00』を入力し、開始数値に 『0』や『1』の一桁を入力する。

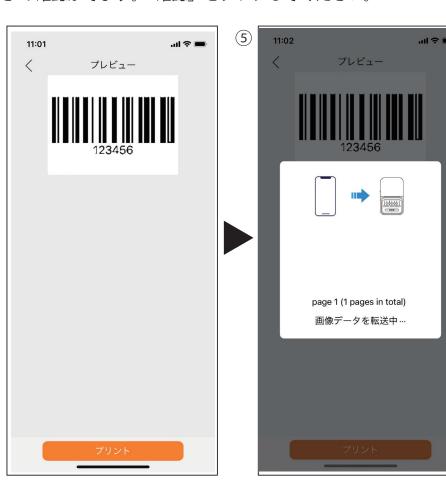
接頭語	文字数上限 1 5 文字
接尾語	文字数上限 1 5 文字
開始数値	0-10000000
	文字数上限8文字
増加数値	文字数制限なし

□プリント



- ①印刷の準備が出来ましたら右下の「プリント」タップしてください。
- ②次にプレビューが表示されますので「プリント」をタップしてください。
- ③印刷濃度/コピー数/プリント長さの確認がでます。「確認」をタップしてください。

④再びプレビューに戻ってきます。 この時画面下のプリントが黄色になっています。 再度「プリント」をタップして頂くと⑤のように通信が開始されます。



\square FAQ

Q: スマホから接続可能なプリンター (LetSketch) が見つかりません。

A: プリンターを追加するときは、LetSketch 本体の充電が十分に行われているかを確認して、「9520」 を選択してください。

0: プリントができません。どうすればよいですか?

A:

- ①スマホの Bluetooth がオンになっているか確認してください。
- ②ロール紙がなくなっていないか確認し、適宜、ロール紙を交換してください。
- ③プリントヘッドが過熱している場合は、プリントヘッドを冷ましてからプリントしてください。
- ④LetSketch 本体を電源オフ / オンします。それでも解決しない場合は、リセット穴にピンを 3 秒間挿入してリセットしてください。

Q: プリントしても、何も印字されないのはなぜですか?

A: ロール紙が正しく取り付けられていないか、ロール紙が

上下逆に取り付けられている可能性があります。本書 P.9

「2-6. ロール紙のセット方法」を参照して、ロール紙を取り付け直してください。

Q: 印字が薄くなるのはなぜですか?

A:

- ①LetSketch 本体の充電が足りない可能性があります。しばらく充電してから再度確認してください。
- ②プリント時間が長くなると、印字ヘッドやローラーに汚れが付着してしまう場合があります。アルコールを染み込ませた布で軽く拭き取りをお試しださい。
- ③冬の気温が低い場合など、最初の印字が薄くなる場合がありますが、これは一般的な現象です。プリントヘッドが暖まれば通常に戻ります。
- Q: ラベル用紙が正しい位置でプリントされない。

A: 電源オンの状態で、ラベル紙を装置にセットし、5回連続でボタンを押してキャリブレーション(プリント位置調整)を行います。2枚のラベルが排出されたらキャリブレーションは完了です。あらためてラベルプリントをお試しください。

※購入時に付属のラベル紙では行わないのでご注意ください。

※切れ目がないロール紙の場合は、キャリブレーションは不要です。5回連続でボタンを押すと、ロール紙の押し出しが止まらないため、電源ボタンを長押しして電源オフしてください。

高温、多湿の場所や直射日光の当たる場所、特に車内に放置すると変色や褪色の原因になります。 雨や水につけたり、濡れた手や汗ばんだ手で触れたりすると印字面に悪影響を与えます。